

# 歳出

## ■義務的経費(人件費)

議員共済給付費負担金や選挙執行経費の減額のほか、退職に伴う新規採用を抑制することで職員数を削減し、前年度比2.6%減の206億3,700万円を見込んでいます。

## ■義務的経費(扶助費・公債費)

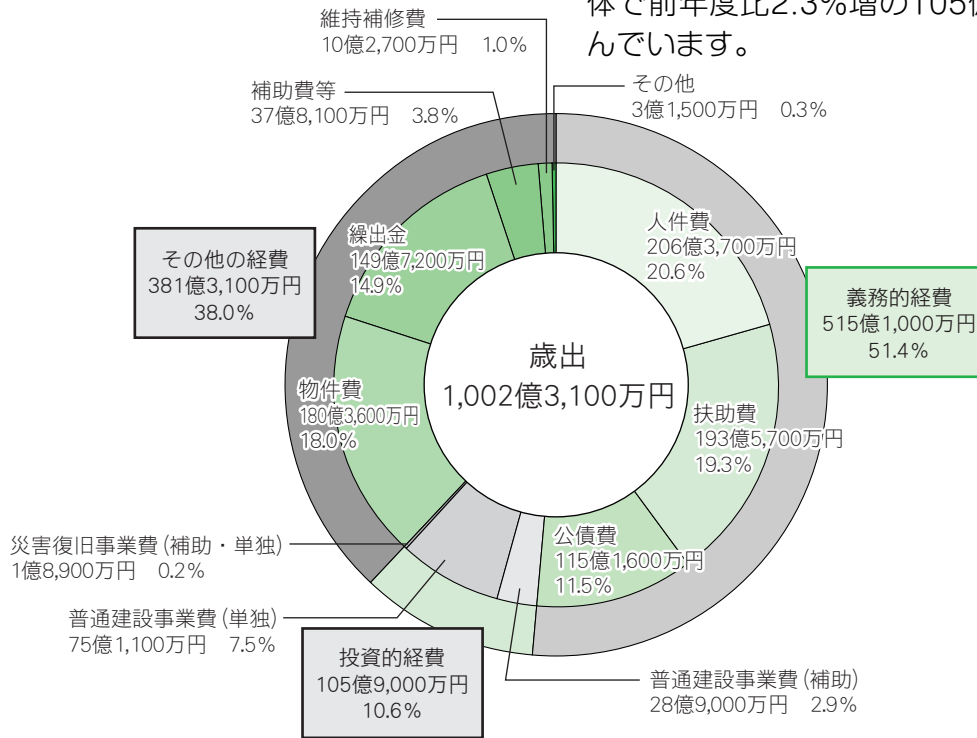
扶助費については、制度拡充に伴う子ども医療費や保育所運営費負担金、生活保護費などの増額はあるものの、子ども手当給付費が制度改正に伴って減額となることから、前年度比0.7%減の193億5,700万円を見込んでいます。

また、公債費は、前年度比5.5%減の115億1,600万円を見込んでいます。

## ■投資的経費

普通建設事業費では、災害に強いまちづくりを推進するため、公共施設の耐震化や消防車両の購入のほか、道路の新設改良、公園整備、学校施設の大規模改修など、国・県の補助事業として28億9,000万円を見込んでいます。また、津市単独事業として、庁舎整備、地域防災情報通信システム(移動系)の整備、学校施設の維持補修、生活に密着した道路整備など、75億1,100万円を見込み、普通建設事業費全体で前年度比0.5%増の104億100万円を見込んでいます。

災害復旧事業費では、昨年度に発生した災害の復旧経費1億8,900万円を見込み、投資的経費全体で前年度比2.3%増の105億9,000万円を見込んでいます。



## ■性質別歳出の状況

歳出(性質)	予算額	構成比	前年度比増減額
義務的経費			
人件費	206億3,700万円	20.6%	▲5億5,000万円
扶助費	193億5,700万円	19.3%	▲1億3,300万円
公債費	115億1,600万円	11.5%	▲6億7,000万円
小計	515億1,000万円	51.4%	▲13億5,300万円
投資的経費			
普通建設事業費 補助	28億9,000万円	2.9%	▲10億2,100万円
普通建設事業費 単独	75億1,100万円	7.5%	10億7,100万円
災害復旧事業費 補助	1億4,600万円	0.2%	1億4,600万円
災害復旧事業費 単独	4,300万円	0.0%	4,300万円
小計	105億9,000万円	10.6%	2億3,900万円
その他の経費			
物件費	180億3,600万円	18.0%	1億8,500万円
繰出金	149億7,200万円	14.9%	6億4,500万円
補助費等	37億8,100万円	3.8%	2,000万円
維持補修費	10億2,700万円	1.0%	▲2億3,900万円
その他	3億1,500万円	0.3%	▲1億4,400万円
小計	381億3,100万円	38.0%	4億6,700万円
合計	1,002億3,100万円	100.0%	▲6億4,700万円

## ■款別歳出の状況

歳出(科目)	予算額	構成比	前年度比増減額
議会費	6億6,000万円	0.7%	▲7,300万円
総務費	122億7,800万円	12.2%	1億5,400万円
民生費	329億7,200万円	32.9%	8,300万円
衛生費	94億4,000万円	9.4%	4億8,100万円
労働費	6,000万円	0.1%	▲1億1,000万円
農林水産業費	25億6,100万円	2.5%	▲5,700万円
商工費	15億7,100万円	1.6%	▲2億1,100万円
土木費	141億2,000万円	14.1%	3億6,600万円
消防費	40億3,700万円	4.0%	1億8,200万円
教育費	106億4,800万円	10.6%	▲9億8,000万円
災害復旧費	1億8,900万円	0.2%	1億8,900万円
公債費	115億1,600万円	11.5%	▲6億7,000万円
諸支出金	7,900万円	0.1%	▲100万円
予備費	1億円	0.1%	0円
合計	1,002億3,100万円	100.0%	▲6億4,700万円